

## 第 15 回全国 QC サークル発表大会開催

11 月 12 日に、第 15 回「全国 QC サークル発表大会」を開催しました。  
本大会は、日々の改善活動の成果や工夫を発表・共有し、さらなる成長と相互の学びを目的とした取り組みです。全国から 23 チームのエントリーがあり、選考を経て 6 チームが本大会で発表を行いました。

発表後、選考委員による審査の結果、以下のとおり各賞が決定しました。

〈発表拠点（所属グループ） 発表題目〉

➤ **最優秀賞**

米子第 2 C（中四国 G） 「空走距離短縮によるカート生産性向上」

➤ **優秀賞**

堺 LC（近畿 G） 「堺 LC 全体を巻き込んだ品質向上活動」

猿ヶ島 C（首都圏 3 G） 「即戦力化で垂直立上げを目指そう!!!」

➤ **努力賞**

稲沢 LC（東海北陸 G） 「DR 画像認識（赤信号）の発生件数・認識率削減」

廿日市 C（中四国 G） 「みんなの安全を見守りたい」

名古屋西 LC（東海北陸 G） 「品質向上による消耗品削減」

【米子第 2C QC サークル 活動概要】

1. 活動コンセプト：ムダな移動を減らし、作業スピードの向上を目指す。

2. テーマ設定理由：

米子第 2C は小売業向けの専用センターとして、日々多数の商品を店舗へお届けしています。取り扱い量は年々増加している一方、納品は特定の時間帯に集中し、従業員の生活とのバランスにも配慮した安定的な運営が求められます。

限られた時間内で作業効率を高めることが重要であり、当センターは仕分けエリアが横長であるため、商品を搭載した仕分け用台車（カート）の移動距離をいかに短くするかが主要な課題となりました。

3. 主な取り組み：

- ・担当エリアごとにカートの移動距離を測定し、その差を可視化。
- ・商品の配置を「どこに置けば移動が少なくなるか」という観点で何度も試算し、最適な並びに改善。
- ・完成後も、作業前準備方法や 2 回目の仕分け立ち上がり方を工夫し、さらなる移動時間の短縮を実施。

4.成果：カート 1 台あたりの生産性が向上し、作業のムダが減少。  
限られた時間の中で効率よく店舗へ商品を届ける、安定したセンター  
運営に貢献しました。



〈米子第 2C の皆さん〉

#### 【QC サークルとは】

QC サークルは、職場内の小グループが自発的に集まり、安全性や品質、作業効率、環境改善などをテーマに自主的な改善活動を行う取り組みです。役割を分担して改善活動を実践することで、職場のコミュニケーションやモチベーション向上、現場力の強化につながります。

〈QC サークル発表大会の様子〉



今回の大会に参加したチームのみならず、全国の拠点においても、安全性・品質・効率・環境の各視点から継続的な改善活動を推進し、働きがいのある職場づくりに取り組んでまいります。

(人財開発部門)